

< 特別調査 >

**「マイナビ AI 推進社会におけるキャリア観に関するアンケート」を発表
AI・IT 職種を「志望しない」学生が 75.4%という結果に
理系男子は 67.1%、理系女子は 81.0%**

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中川信行）は、2020年卒業予定の全国の大学生、大学院生 7,342名を対象に、AI推進の社会の中で、自身の働き方についてどのように感じ、考えているのかを調査した『マイナビ AI推進社会におけるキャリア観に関するアンケート』を発表しました。なお、本調査は今回が初となります。調査結果の概要（一部抜粋）は以下の通りです。

調査概要

将来的なIT人材不足が嘆かれる中、学生の75.4%がAI・IT職を志望しないと回答した。職種との関連性が高い理系学生についても、理系男子67.1%、理系女子81.0%が志望しないと回答している。また、昨今注目を集める「データサイエンティスト」を志望する学生も3.3%で、企業側のニーズと学生の志望度に大きな乖離があることが分かった。

61.1%の学生がAI・IT関連職種を志望する際のハードルに感じているのが、『どの程度プログラミングスキルを求められるのか基準がわからない』という点であり、企業は募集にあたって具体的な業務内容や必要とされるスキル等、学生の仕事理解を促すために明確に示す必要があるだろう。

< TOPICS >

全体で75.4%の学生が『AI・IT関連の職種を志望しない』。理系に関しても、理系男子67.1%、理系女子81.0%が志望しないと回答した【図1】

AI・IT関連の職種の中で志望度が高いのは、『システムエンジニア（12.9%）』『プログラマー（7.8%）』『ITコンサルタント（6.5%）』【図1】

AI推進社会で働いていくことについて、不安を感じる意見があるものの、3分の1の学生が『業務効率が上がるだろうと期待している』【図2】

学生がAI・IT関連の職種を志望する上で最も困難に感じることは、『どの程度プログラミングスキルを求められるのか基準がわからない（61.1%）』【図3】

【調査概要】『マイナビ AI推進社会におけるキャリア観に関するアンケート』

調査期間：2019年4月24日（水）～4月30日（火）

調査方法：マイナビ2020の会員に対するWEBアンケート

調査対象：2020年3月卒業見込みの全国の大学4年生、大学院2年生

有効回答数：7,342名（文系男子1,439名、文系女子3,701名、理系男子1,098名、理系女子1,104名）

調査結果の詳細は（<https://www.mynavi.jp/news/>）で公開しています**【本件に関するお問い合わせ先】**

株式会社マイナビ

社長室 リサーチ&マーケティング部 栗田・小川

Tel：03-6267-4571 Fax：03-6267-4145

Email：myrm@mynavi.jp**【当社に関するお問い合わせ先】**

株式会社マイナビ

社長室 広報部 福島

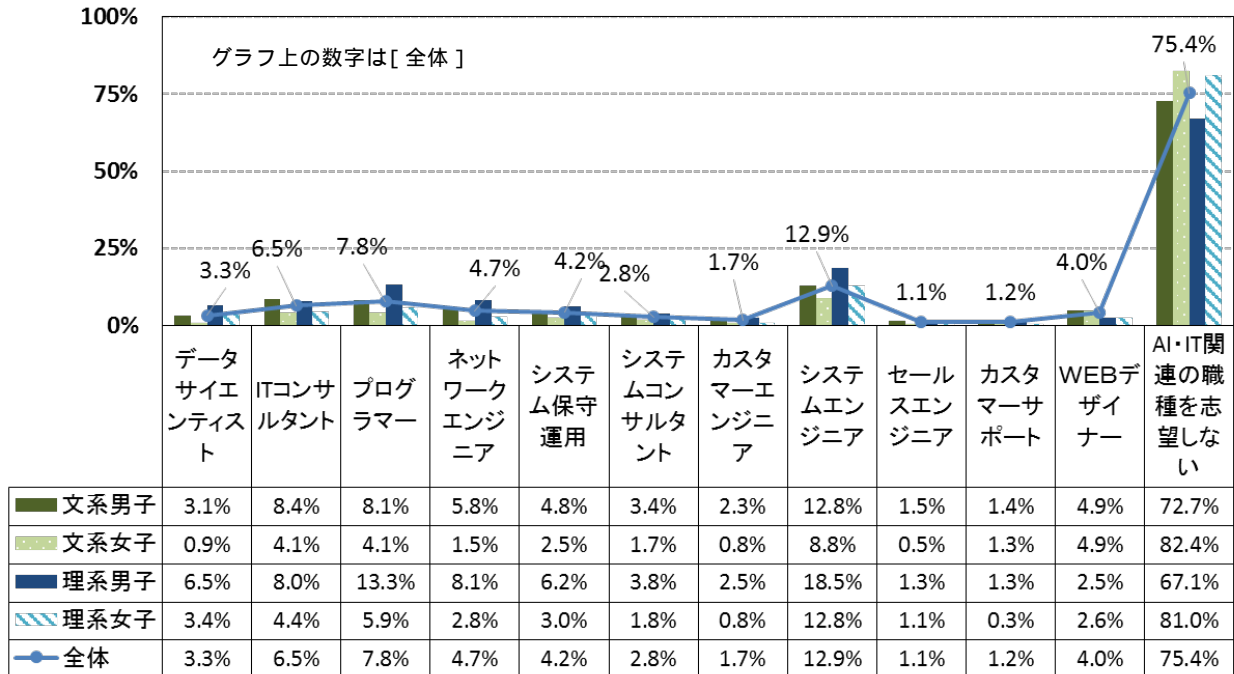
Tel：03-6267-4155 Fax：03-6267-4145

Email：koho@mynavi.jp

【参考グラフ】

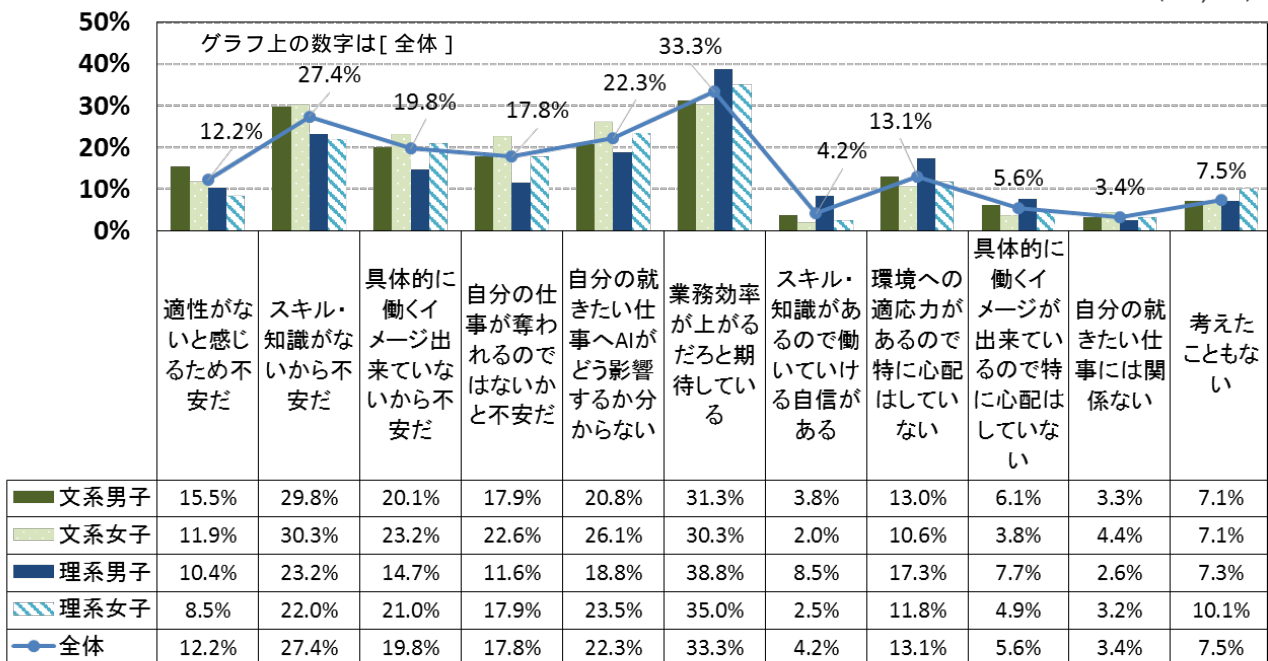
【図1】志望するAI・IT関連の職種

(n=7,342)

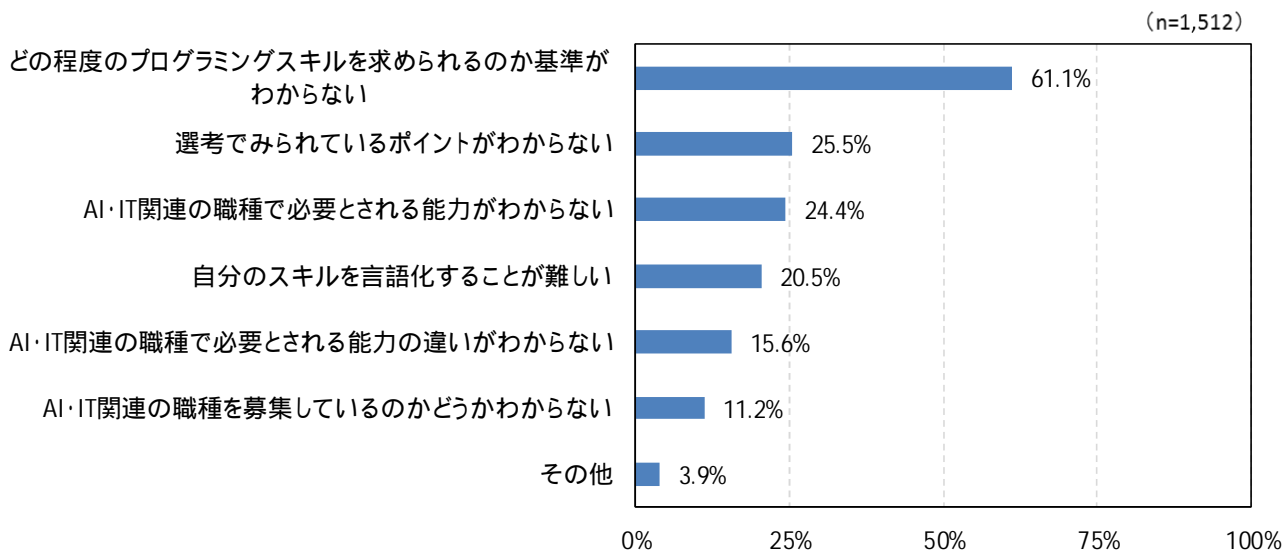


【図2】AI推進の社会で働いていくことについて感じること

(n=7,342)



【図3】AI・IT関連職種を志望する上で困難に感じること
AI・IT関連の職種を志望すると回答した学生 1,512名



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ
社長室 リサーチ&マーケティング部 栗田・小川
Tel : 03-6267-4571 Fax : 03-6267-4145
Email : myrm@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ
社長室 広報部 福島
Tel : 03-6267-4155 Fax : 03-6267-4145
Email : koho@mynavi.jp